

平成21年度 財団法人八尾市文化振興事業団
特別会計（生涯学習センター関係）事業計画

生涯学習は、一人ひとりの自発的な意思による、主体的な活動が基本であり、学習の機会は、平等に提供されるものでなければなりません。

生涯学習センターでは、引続き、学習のきっかけ作りの講座をはじめ、各種の事業を実施してきましたが、新たな事業の展開にも努めていきたいと考えています。

各種事業については以下のとおりです。

I 生涯学習講座事業について

1. 年間講座 20種以上

創造性の育成と自主活動の促進、講師、受講生との交流の場となる講座の開催。

① 趣味・教養講座（成人向け）

華道（池坊・寧楽未生）、陶芸、かな書道、写真、舞民踊、水彩画、
水彩画・アクリル・クレパス画、茶道（表千家・裏千家）、刺しゅうパッチワーク、
水墨画・墨彩画、民謡、手編み、詩吟、俳画、俳句、料理教室

② 青少年講座（こども向け）

こども茶道、こども硬筆

2. 半期講座 6種以上

年間講座で開催していた趣味・教養講座の中で、より取り組みやすいように半年間のコースとして開催。

漢字書道、実用書道、硬筆、中国語会話入門、フラワーデザイン、
リズムでスイング英語の歌

3. パソコン講座 20種以上

限られた人だけでなく、楽しく、だれでもが使えるよう、基礎から応用、デジカメの活用までパソコンへのニーズに対応していくための講座の開催。

ワード・エクセル、インターネット、デジカメ、ホームページ、シニア対象、
ITアドバイザーによるパソコン相談室等

4. 中期・短期講座 15種以上

幅広い層が参加しやすい短期間に設定し、社会的に注目度の高い内容に応える講座や、身近で日常生活に結びつくような講座等の開催。

お菓子倶楽部、そば打ち、大人の折り紙、料理入門、男の料理教室、ヨガ、
ピラティス、ギター・ウクレレ等

5. こども講座・おやこ講座 20種以上

「居場所」づくりから、世代間の交流からの学び、共に造り体験し、時間を過ごすことにより、親と子の対話、交流、ふれあいの場の提供となる講座の開催。

親子で手打ちそば、ベビービクス、リトミック、親子で英語、のびのび英語、
親子でウクレレ、こま廻し、けん玉、草木で昆虫づくり等の親子で楽しめる講座、
工作・科学等の体験型、伝統文化等の学習や実用的な講座等

II 生涯学習情報システムの運営

ホームページ、施設予約システム、情報誌「生涯学習の本ね」の発行等、情報提供。情報プラザ、図書コーナーの活用の検討。

III 自主活動の支援・育成

市民の自主活動を推進するため、場の提供、組織運営のサポートを実施する。現在、かがやきを拠点に活動を行っている組織は、次のとおり。

- ① 利用登録団体「フレンドシップかがやき」
- ② NPO法人かがやきSITA
- ③ 八尾市文化連盟

IV 協働事業

公的機関、自らの活動・成果を確認し、同時に他団体、個人の活動・成果から新たな視点や活動へ広がる市民文化の育成のため、市民の自主活動組織や、市教育委員会と共に開催する。

又、新しく何かを学びたいと考えている人に、生涯学習に触れられる機会とする。